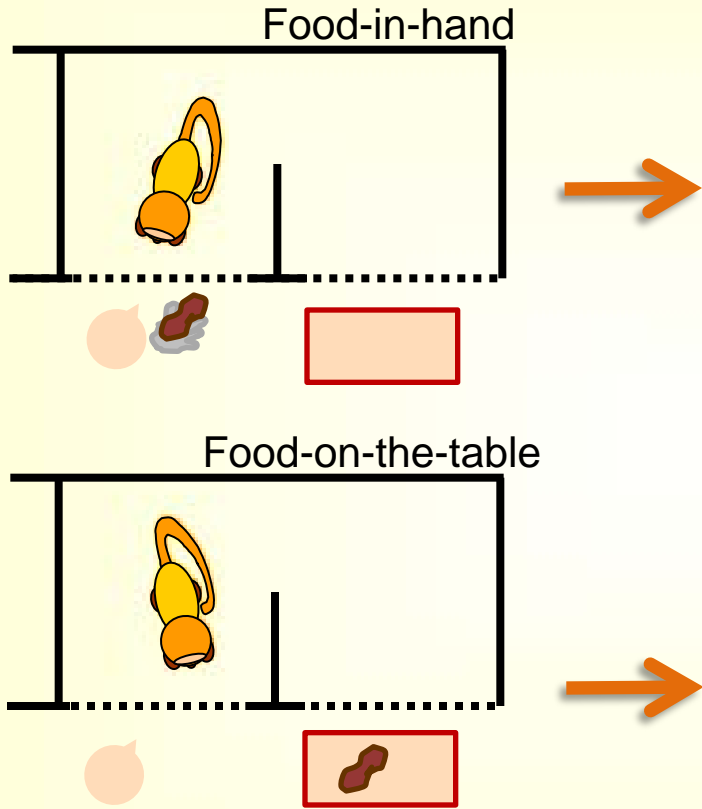


Hattori, Y., Kuroshima, H., & Fujita, K. (2010). Tufted capuchin monkeys (*Cebus apella*) show understanding of human attentional states when requesting food held by a human. *Animal Cognition*, 13(1), 87–92. (DOI 10.1007/s10071-009-0248-6)

Task



フサオマキザルは、ヒト実験者が手に持っている食物を要求するときには、ヒトの視線に感受性を示すが(上段)、テーブルに置かれた食物を要求するときには、その感受性を示さない(下段)。つまり視線に対する彼らの感受性は場面依存である。

